

証券コード:8276



第55期 報告書

平成23年2月21日～平成24年2月20日



平和堂は環境マネジメントの国際規格ISO14001の認証を取得しています。

Contents

目次

財務ハイライト.....	1	営業の概要.....	7
株主のみなさまへ.....	2	連結財務諸表.....	9
クローズアップ.....	3	単体財務諸表.....	11
トピックス.....	5	企業データ.....	13

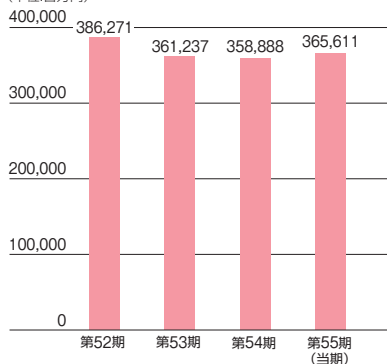
● 財務ハイライト ●

Financial Highlights

当社グループの営業成績等 (平成24年2月20日現在)

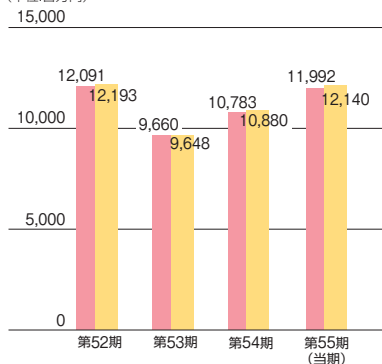
連結売上高

(単位:百万円)



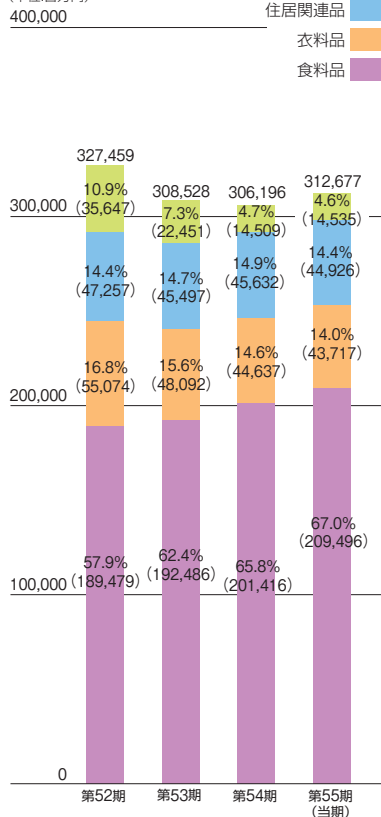
連結営業利益／連結経常利益

■ 連結営業利益 ■ 連結経常利益
(単位:百万円)



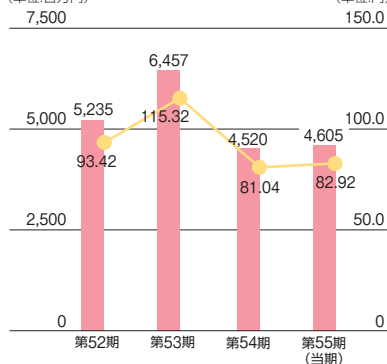
単体商品別売上高

(単位:百万円)



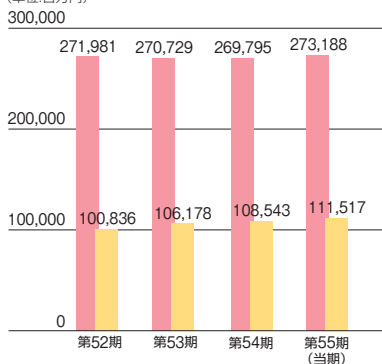
連結当期純利益／連結1株当たり当期純利益

■ 連結当期純利益 ● 連結1株当たり当期純利益
(単位:百万円) (単位:円)



連結総資産／連結純資産

■ 連結総資産 ■ 連結純資産
(単位:百万円)





代表取締役社長

夏原 平和

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第55期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は創業時から「より多くの消費者になくはない店」をめざし、一貫してお客様の目線で、ご満足いただける商品やサービスの提供、心地よい接客やお店づくりに励んでまいりました。これからも「お客様満足度の高い会社の実現」「社員満足度の高い会社の実現」「地域社会や環境との共生をはかる会社の実現」を経営方針に掲げ、その実現によって社会に貢献する会社として、株主のみなさまのご期待にお応えすべく積極的かつ効率的な事業推進をはかってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年5月

大阪市に平和堂が初出店。

2011年 9月22日 オープン フレンドマート西淀川千舟店

大阪市西淀川区に「フレンドマート西淀川千舟店」がオープンしました。「地域に密着し、便利で心地よく、みんなが集まる、楽しいお店」をコンセプトに、衣料品、ドラッグなど6つの専門店が構成される近隣型ショッピングセンター「アクロスプラザ千舟」の食料品核テナントとして出店。地場の野菜や果物など生産者の顔が見える安全・安心な商品、また旬・味・鮮度にこだわった商品の品揃えなど、生鮮食品売場の充実に注力しています。



▲近隣型ショッピングセンターの食料品核テナントとして出店



▲単身のお客様のご来店が多く、弁当・丼の品揃えを充実



▲大阪産の地場野菜が揃う

愛知県初の近隣型ショッピングセンター。

2011年 9月29日 オープン Friend Town 長久手

愛知県長久手市の北西に、「Friend Town 長久手」がオープンしました。周辺は高層マンションや集合住宅が立地し、お子様をお持ちの家族や単身者が多い地域にあります。地域の皆様にご愛顧いただける店舗として、8,327㎡の敷地に「平和堂長久手店」のほか、13の専門店を展開。地域に根ざしたサービスとニーズに合った品揃えによって、お客様に感動を与えられる店を実現してまいります。



▲「平和堂長久手店」を食料品核テナントとした13の専門店が構成



▲地元農家の産直コーナー



▲クッキングサポートコーナーで献立提案



名古屋市西端の人口集積地に開店。

2011年
11月17日

オープン

平和堂中小田井店

名鉄犬山線中小田井駅から西に100mの、20~30代のニューファミリー層が多く住む人口集積地に開店した「平和堂中小田井店」。名古屋市の「緑化地域制度」の認定を受けて、敷地面積の約20%を緑化し、また平和堂で初めて基本照明にLEDを採用するなど環境にも配慮しています。“高利便性”“地域密着”“安全・安心”をキーワードに、地場野菜や産地直送の魚など地域性を考慮した商品を取り揃え、お客様の期待に応える店づくりを行ってまいります。



▲敷地面積の20%を緑地化



▲採れたての地場野菜を展開



▲知育菓子も豊富に品揃え

高槻市に3店舗目オープン。

2011年
11月25日

オープン

フレンドマート高槻川添店

府道132号線、16号線および芥川堤防にはさまれた住宅地域に420坪の都市型スーパーマーケット「フレンドマート高槻川添店」が誕生。近隣には小・中学校、公共施設も多く、お弁当材料の100円均一コーナーや加工済み調理野菜と中華具材を展開する等、毎日の食卓やお弁当づくりにお買い回りしやすい売場となっています。また、省エネ性に優れたエアコンや照明機器を採用することにより、人にも環境にもやさしく、地域の皆様が心地よく利用できる店舗として展開してまいります。



▲420坪の都市型スーパーマーケット



▲お弁当材料を集めた100円均一コーナー



▲加工済み調理野菜と中華具材を合同展開

※ そのほか、アル・プラザ八日市、アル・プラザ香里園、アル・プラザアミ、フレンドマート蒲生店、フレンドマート湖東店、フレンドマート大藪店など、既存店のリフレッシュオープンを展開いたしました。

●平和堂の食育活動

「食べることの大切さ」を楽しく学んでいただきました。

平和堂は、地域の皆様の健康づくりに貢献したいと考え、行政や学校をはじめ地域のさまざまな団体と連携して、積極的に食育活動を展開しています。2011年度は、『「朝食を食べましょう」「食べ物を大切に、つくって頂いた方に感謝しましょう」「料理に興味を持ち、家庭でお手伝いをしましょう」「食べ残しをしないようにしましょう』をスローガンに実施しました。中でも、クイズなどを通じて、楽しみながらバランスの良い食事の重要性などについて学んでいただく「5ADAYスーパーマーケット食育体験」は、対象を従来の小学生から、幼稚園児、保育園児、養護学校生にも広げ、2011年度参加者は1,497名にのぼりました。



▲5ADAYスーパーマーケット食育体験

●平和堂エコピースクラブ

多くの小学生が平和堂の店舗で環境学習に参加しています。

平和堂は、地域の小学生3～6年生を対象に「エコピースクラブ」を開催しています。この取り組みは、平和堂のお店で店長・次長が先生役となり、オリジナル教材「エコみつけシート」を用いて、環境にやさしい買物の仕方を学んでいただくものです。2011年度には2,734名の参加者がありました。地域の子どもたちとの交流は平和堂にとっても意義深く、今後も活動を拡大していく予定です。



▲先生役の店長の説明を聞く子どもたち(フレンドマート彩都店)



●第1回スーパーマーケットお弁当・お惣菜大賞

平和堂のお惣菜が2部門で受賞しました。

新日本スーパーマーケット協会が主催する「スーパーマーケット・トレードショー2012」において、全国のスーパーマーケットで販売されているお弁当やお惣菜の中で最も優れた商品を選ぶ「第1回スーパーマーケットお弁当・お惣菜大賞」が開催され、平和堂デリカのお惣菜が2部門で受賞しました。

同大賞では、応募総数36,421件の中から、味や盛り付け、栄養バランス、販売数、ネーミング、アイデア、作業性など詳細な審査が行われ、43の商品が選ばれました。そのうち、麺部門“一般消費者大賞”において平和堂デリカの「野菜たっぷり和風あんかけちゃんぽん」が、サラダ部門“審査委員準大賞”では「玉子とベーコンのシーザーサラダ」が受賞。激戦を勝ち抜いた平和堂のお惣菜をぜひご賞味ください。



▲野菜たっぷり和風あんかけちゃんぽん

▲玉子とベーコンのシーザーサラダ

●平和堂ホーム・サポートサービス

一人ひとりに寄り添うサービスを アル・プラザ長浜でもスタートさせました。

近年、社会環境の変化により、毎日のお買物でお困りの方が増えているという状況に対応して、平和堂は2010年9月から、お買物代行業を中心とする「平和堂ホーム・サポートサービス」を実施しています。

実施店舗である彦根銀座店、アル・プラザ近江八幡では、お客様からご支持を得て順調に業績を伸ばしており、2011年9月15日、3号店としてアル・プラザ長浜でもスタートさせました。今後は買物代行だけでなく、さらなるサービスの充実により、お客様満足度の向上を図りたいと考えています。



▲お客様に代わって買物を代行

営業の概要

企業集団の事業の経過および成果

当連結会計年度(平成23年2月21日から平成24年2月20日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災による甚大な被害やタイの洪水による影響、さらには欧州債務危機や超円高の継続による輸出や生産の減少など、厳しい状況で推移しました。

当小売業界におきましても、業態の垣根を越えた競争激化の中、原発事故による消費者の安全・安心への高まりや電力供給問題など、経営環境は引き続き厳しい環境となりました。

このような状況の下、当社グループの中核企業である「株式会社平和堂」は、売場・商品・サービスにおける全ての基本の再徹底を行うとともに、新商品の導入や新しい売場編集による提案型売場への改革に取り組み、お客様の支持を高めてまいりました。

当連結会計年度の売上高は3,656億11百万円(前年同期比1.9%増)、経常利益は121億40百万円(前年同期比11.6%増)、当期純利益は46億5百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

事業のセグメント別業績は次のとおりであります。

【小売事業】

「株式会社平和堂」は、愛知県下に平和堂なるばーく店、平和堂長久手店、平和堂中小田井店、大阪府下にフレンドマートビバモール寝屋川店、フレンドマート西淀川千舟店、フレンドマート高槻川添店の合計SM6店舗を出店し、愛知県、大阪府下におけるドミナント戦略の構築を進めました。

既存店におきましては、大型店のアル・プラザ八日市、アル・プラザ香里園、アル・プラザアミの衣料品・住居関

連品を中心とした改装を実施するなど、売場改革を推進いたしました。SM店舗では、フレンドマート蒲生店、フレンドマート湖東店、フレンドマート大藪店を全面改装するなど、改装投資を積極的に進めてまいりました。一方、12月に小倉店、本年1月にフレンドマート・D大宝店の2店舗を閉店いたしました。

販売面では、衣料品において機能性インナーウェアの充実、コーディネート型提案売場の拡大に取り組みました。住居関連品においては、総合家庭用品ショップ“ビルド”の店舗数拡大やファンシーショップ“ポップキュート”、文具ショップ“モノスタジオ”等自主編集ショップの導入を積極的に推進しました。食料品においては、安全・安心をさらに追求するとともに、生産農家による持ち込み野菜の増加や惣菜の企画提案、酒販等を強化するなど商品の改革に取り組みました。

地域貢献事業としては、買物にお困りの方の買物代行などを目的とした“ホーム・サポートサービス”の地域を拡大するとともに、新しく家事手伝いなど生活支援サービスも開始いたしました。

以上の結果、商品別売上高は衣料品437億17百万円(前年同期比2.1%減)、住居関連品449億26百万円(前年同期比1.5%減)、食料品2,094億96百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

中国湖南省で小売事業を展開する「湖南平和堂実業有限公司」は、2号店、3号店の売上高も2桁伸びと堅調に推移し、増収・増益となりました。また、4号店出店に向けて、現在検討を進めている状況であります。

書籍販売業やCD・DVDレンタル業を展開する「株式会社ダイレクト・ショップ」は、業界全体の縮小傾向が続く減収となりましたが、昨年開店した店舗が寄与したことに加え、経費節減に努め増益となりました。

【小売周辺事業】

惣菜・弁当、生鮮品の製造加工業を展開する「株式会社ベストーネ」は、減収となりましたが、新商品の開発や経費削減により増益となりました。

ビル管理事業を展開する「株式会社ナショナルメンテナンス」は、新規外部物件の受注や内製化の取り組み等により、増収・増益となりました。

【その他事業】

外食事業を展開する「株式会社ファイブスター」は、接客技術や提供商品の水準を向上させるとともに、販促費の削減にも努め、増収・増益となりました。

【設備投資等の状況】

設備投資につきましては、新店および既存店舗の改装など162億83百万円（前年同期比9.2%増）を実施いたしました。

【資金調達の状況】

上記の必要資金につきましては、自己資金および借入金にて対応いたしました。

【対処すべき課題】

次期におきましても、依然、欧州債務問題や円高による影響など、先行き不透明な状況で推移することが予測されます。当小売業界におきましても、競合激化や夏場の電力供給問題、商品単価の下落や節約志向が強まるなど、厳し

い状況が継続すると思われます。

このような状況の下、「株式会社平和堂」は本年創業55周年を迎えるにあたり、お客様に改めて感謝の意を表すとともに、年間を通じて記念商品・セールを企画・提供いたします。また、年度スローガン“次代に向かって「革新に挑戦」GOGO(55)ピカピカ活動”を掲げ、営業推進をはかってまいります。

新規出店につきましては、6月にフレンドマート尼崎水堂店（兵庫県尼崎市）、7月にはフレンドマート大津京店（滋賀県大津市）、その他SM2店舗を新規出店する予定であります。また、本年1月に改装のため休業中のアル・プラザ城陽を4月に増床し、新たにモール型SCとして新装オープンいたします。

GMS改革については、引き続き売場効率の改善と収益力向上のための大型改装やSM型店舗への業態転換を進めます。物流改革につきましては、平成25年開業予定で生鮮プロセスセンターを移築し、最新設備での商品力強化や生産能力の向上、配送効率の改善をはかります。さらに、チルドセンターも併設し、一元的な物流センターとして機能を高めてまいります。

一方、収益構造の見直しをはかる中で、あらゆる経費の削減を継続して実施し、筋肉質で効率的な会社経営に引き続き邁進してまいります。

また、平和堂グループとしてドミナント戦略強化のために滋賀県下にスーパーマーケット8店舗を有する株式会社丸善の株式を平成24年2月21日付けで取得いたしました。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成24年2月20日現在	平成23年2月20日現在
資産の部		
流 動 資 産	46,398	45,813
固 定 資 産	226,789	223,979
有 形 固 定 資 産	183,297	177,651
無 形 固 定 資 産	6,640	6,271
投 資 そ の 他 の 資 産	36,851	40,056
繰 延 資 産	—	2
資 産 合 計	273,188	269,795
負債の部		
流 動 負 債	94,006	114,906
固 定 負 債	67,664	46,345
負 債 合 計	161,670	161,251
純資産の部		
株 主 資 本	109,259	106,440
資 本 金	11,614	11,614
資 本 剰 余 金	19,017	19,017
利 益 剰 余 金	83,793	80,579
自 己 株 式	△5,165	△4,770
その他の包括利益累計額	371	165
その他有価証券評価差額金	856	698
為 替 換 算 調 整 勘 定	△485	△533
少 数 株 主 持 分	1,886	1,937
純 資 産 合 計	111,517	108,543
負 債 及 び 純 資 産 合 計	273,188	269,795

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成23年2月21日から 平成24年2月20日まで	平成22年2月21日から 平成23年2月20日まで
売 上 高	365,611	358,888
売 上 原 価	257,067	252,847
売 上 総 利 益	108,543	106,040
営 業 収 入	23,959	24,067
営 業 総 利 益	132,503	130,108
販売費及び一般管理費	120,511	119,324
営 業 利 益	11,992	10,783
営 業 外 収 益	930	1,095
営 業 外 費 用	781	999
経 常 利 益	12,140	10,880
特 別 利 益	459	7
特 別 損 失	3,094	2,059
税金等調整前当期純利益	9,506	8,828
法人税、住民税及び事業税	4,591	4,520
法人税等調整額	40	△442
少数株主損益調整前当期純利益	4,874	—
少 数 株 主 利 益	268	229
当 期 純 利 益	4,605	4,520

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成23年2月21日から 平成24年2月20日まで	平成22年2月21日から 平成23年2月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,002	15,280
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,277	△13,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△756	△1,192
現金及び現金同等物に係る換算差額	60	△634
現金及び現金同等物の増減額	1,028	△128
現金及び現金同等物の期首残高	12,295	12,423
現金及び現金同等物の期末残高	13,323	12,295

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Consolidated Financial Statements

連結株主資本等変動計算書

当期(平成23年2月21日から平成24年2月20日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
平成23年2月20日残高	11,614	19,017	80,579	△4,770	106,440
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,391	—	△1,391
当期純利益	—	—	4,605	—	4,605
自己株式の取得	—	—	—	△395	△395
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	3,213	△395	2,818
平成24年2月20日残高	11,614	19,017	83,793	△5,165	109,259

	その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
平成23年2月20日残高	698	△533	165	1,937	108,543
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,391
当期純利益	—	—	—	—	4,605
自己株式の取得	—	—	—	—	△395
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	157	48	205	△50	154
連結会計年度中の変動額合計	157	48	205	△50	2,973
平成24年2月20日残高	856	△485	371	1,886	111,517

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成24年2月20日現在	平成23年2月20日現在
資産の部		
流 動 資 産	29,821	30,856
固 定 資 産	214,699	209,661
有 形 固 定 資 産	153,266	146,266
無 形 固 定 資 産	4,919	4,439
投 資 そ の 他 の 資 産	56,512	58,955
繰 延 資 産	—	2
資 産 合 計	244,520	240,520
負債の部		
流 動 負 債	81,867	101,907
固 定 負 債	64,164	41,662
負 債 合 計	146,032	143,570
純資産の部		
株 主 資 本	97,633	96,277
資 本 金	11,614	11,614
資 本 剰 余 金	19,017	19,017
利 益 剰 余 金	72,167	70,416
自 己 株 式	△5,165	△4,770
評 価 ・ 換 算 差 額 等	854	673
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	854	673
純 資 産 合 計	98,488	96,950
負 債 及 び 純 資 産 合 計	244,520	240,520

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成23年2月21日から平成24年2月20日まで	平成22年2月21日から平成23年2月20日まで
売 上 高	312,677	306,196
売 上 原 価	226,440	222,522
売 上 総 利 益	86,236	83,674
営 業 収 入	17,966	18,186
営 業 総 利 益	104,203	101,860
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	96,744	95,222
営 業 利 益	7,459	6,638
営 業 外 収 益	1,804	1,613
営 業 外 費 用	694	857
経 常 利 益	8,569	7,394
特 別 利 益	260	0
特 別 損 失	2,930	2,160
税 引 前 当 期 純 利 益	5,899	5,234
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,000	3,060
法 人 税 等 調 整 額	△243	△394
当 期 純 利 益	3,143	2,569

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Non-Consolidated Financial Statements

株主資本等変動計算書

当期(平成23年2月21日から平成24年2月20日まで)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越 利益剰余金		
平成23年2月20日残高	11,614	19,017	19,017	2,168	1,207	64,350	2,690	70,416
事業年度中の変動額								
剰余金の配当							△1,391	△1,391
当期純利益							3,143	3,143
自己株式の取得								
圧縮積立金の取崩					△77		77	
別途積立金の積立						1,000	△1,000	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△77	1,000	828	1,751
平成24年2月20日残高	11,614	19,017	19,017	2,168	1,129	65,350	3,519	72,167

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成23年2月20日残高	△4,770	96,277	673	673	96,950
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△1,391			△1,391
当期純利益		3,143			3,143
自己株式の取得	△395	△395			△395
圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			181	181	181
事業年度中の変動額合計	△395	1,355	181	181	1,537
平成24年2月20日残高	△5,165	97,633	854	854	98,488

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要 (平成24年2月20日現在)

社名	株式会社 平和堂
所在地	〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地
電話番号	0749-23-3111(代)
設立	昭和32年6月
資本金	11,614,379,000円
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 大阪証券取引所市場第一部
従業員数	3,378名(男2,356名 女1,022名)
事業内容	食料品、衣料品、日用雑貨品等の総合小売業 および店舗賃貸業等
店舗数	131店舗

●グループ会社

食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売業

株式会社 エール 湖南平和堂実業有限公司

株式会社 ヤナゲン

飲食店等の経営

株式会社 ファイブスター 株式会社 シー・オー・エム

書籍・CD・DVD等の販売およびCD・DVD・ビデオレンタル業

株式会社 ダイレクト・ショップ

米飯、惣菜等の製造・加工・販売および精肉鮮魚加工

株式会社 ベストーン

アミューズメントの運営、飲食店等の経営

株式会社 ユーイング

総合ビル管理および警備保安業

株式会社 ナショナルメンテナンス

ホテル経営

株式会社 グランドデュークホテル

●その他の子会社

株式会社 平和堂友の会

八日市駅前商業開発 株式会社

舞鶴流通産業 株式会社

南彦根都市開発 株式会社

加賀コミュニティプラザ 株式会社

福井南部商業開発 株式会社

武生駅北パーキング 株式会社

富山フューチャー開発 株式会社

湖南平和物業発展有限公司

計19社

役員 (平成24年2月20日現在)

代表取締役社長	夏原 平和
専務取締役	中田 俊数
専務取締役	古川 幸一
常務取締役	平松 正嗣
取締役	山下 修一
取締役	木村 正人
取締役	市田 義一
取締役	村上 茂人
常勤監査役	松山 正明
常勤監査役	内田 則孝
監査役	宮崎 君武
監査役	軸丸 欣哉

(注) 監査役 宮崎 君武氏および監査役 軸丸 欣哉氏は、会社法第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

株式の状況 (平成24年2月20日現在)

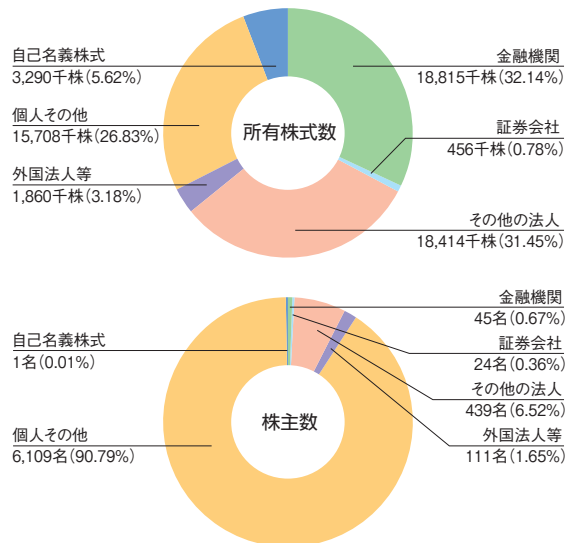
発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式の総数	58,546,470 株
株主数	6,729 名

●大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 千株	持株比率 %
夏原 平和	4,726	8.07
株式会社ピース&グリーン	4,050	6.92
平和堂共栄会	2,869	4.90
株式会社滋賀銀行	2,500	4.27
平和観光開発株式会社	2,394	4.09
公益財団法人平和堂財団	2,000	3.42
日本生命保険相互会社	1,861	3.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,816	3.10
株式会社損害保険ジャパン	1,500	2.56
夏原 千代	1,434	2.45

※当社は、自己株式3,290千株を保有しておりますが、上記大株主より除いております。

●株式分布状況



株主優待制度のお知らせ

当社株式100株以上ご所有の株主様へのご優待制度です。

毎年2回(8月20日、2月20日)現在の当社株式100株以上をご所有の株主様に対して「株主様ご優待券」(額面100円)を下記の基準により贈呈いたします。



(注)ご使用方法は、1回のお買上げ(1枚のレシート)の合計金額1,000円以上につき、1,000円毎に各1枚(100円券)ご使用いただけます。なお、「株主様ご優待券」は、(株)平和堂、(株)エルおよび(株)ナゲンの各直営店舗でご使用いただけます。(テナントおよび協同組合は除く)

【ご所有株式数】

【1回当たりの贈呈額】

100株～ 499株	1,000円のご優待券	100円券× 10枚
500株～ 999株	5,000円のご優待券	100円券× 50枚
1,000株～ 1,999株	10,000円のご優待券	100円券×100枚
2,000株～ 2,999株	20,000円のご優待券	100円券×200枚
3,000株～ 3,999株	30,000円のご優待券	100円券×300枚
4,000株～ 4,999株	40,000円のご優待券	100円券×400枚
5,000株以上	50,000円のご優待券	100円券×500枚

●株主メモ

事業年度 毎年2月21日から翌年2月20日まで

基準日 2月20日

(その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。)

定時株主総会 5月

期末配当受領株主確定日 2月20日

中間配当受領株主確定日 8月20日

〈株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について〉

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-176-417

〈特別口座について〉

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.heiwado.jp/)

ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

● **店舗** (平成24年2月20日現在)

AP=アル・プラザ
FM=フレンドマート
SF=スーパーフレンド



滋賀県
70店舗

大津市

- 石山店
- AP 堅田店
- AP 瀬田店
- AP 大津店
- 坂本店
- 和邇店
- FM 南郷店
- FM 唐崎店
- SF 大石店
- FM 膳所店
- FM 石山寺辺店
- FM 雄琴駅前店
- FM グリーンヒル青山店
- FM 大津西の庄店

栗東市

- AP 栗東店
- FM・D 小柿店
- FM 栗東御園店

野洲市

- AP 野洲店
- FM 中主店

甲賀市

- AP 水口店
- 信楽店
- FM 甲南店

草津市

- AP 草津店
- くさつ平和堂
- FM 上笠店
- FM 南草津店
- FM 追分店
- FM 志津東草津店

東近江市

- AP 八日市店
- FM 湖東店
- FM 蒲生店
- FM 五個荘店
- FM 能登川店

守山市

- AP 守山店
- 守山店
- FM 河西店
- FM 守山水保店

蒲生郡

- 日野店
- FM 竜王店

湖南市

- 甲西店
- 甲西中央店
- 石部店
- FM 菩提寺店

愛知郡

- 愛知川店
- FM 秦荘店

近江八幡市

- 近江八幡店
- AP 近江八幡店
- 篠原店
- FM・D 武佐店
- FM 江頭店
- FM 八幡上田店
- FM 安土店

彦根市

- ビバシティ平和堂
- AP 彦根店
- FM 大藪店
- 日夏店
- 彦根銀座店
- FM 稲枝店
- FM 彦根地蔵店

米原市

- 米原店
- FM 山東店

長浜市

- AP 長浜店
- 長浜之本店
- FM 浅井店
- FM 長浜祇園店
- FM 湖北店

高島市

- 今津店
- あどがわ店

京都府
13店舗

- AP 醍醐(京都府)
- FM 梅津店(京都府)
- AP 宇治東(宇治市)
- 平和堂100BAN店(宇治市)
- FM 宇治店(宇治市)
- FM-G 宇治市役所前店(宇治市)
- FM 御蔵山店(宇治市)
- AP 城陽(城陽市)
- AP 京田辺(京田辺市)
- AP 木津(木津川市)
- FM 木津川店(木津川市)
- AP 亀岡(亀岡市)
- FM 長岡京店(長岡京市)

大阪府
12店舗

- AP 茨木(茨木市)
- 真砂店(茨木市)
- FM 彩都店(茨木市)
- AP 香里園(寝屋川市)
- FM 東寝屋川店(寝屋川市)
- FM ビバシティ寝屋川店(寝屋川市)
- AP 枚方(枚方市)
- AP 高槻(高槻市)
- FM 高槻川添店(高槻市)
- FM 高槻水室店(高槻市)
- FM 岸辺店(吹田市)
- FM 西淀川千舟店(大阪市)

兵庫県
2店舗

- AP つかしん(尼崎市)
- AP あまがさき(尼崎市)

福井県
6店舗

- AP 敦賀(敦賀市)
- AP 武生(越前市)
- AP 鯖江(鯖江市)
- AP ベル(福井市)
- FM 開発店(福井市)
- AP アミ(坂井市)

石川県
5店舗

- AP 加賀(加賀市)
- AP 小松(小松市)
- AP 金沢(金沢市)
- AP 津幡(河北郡)
- AP 鹿島(鹿島郡)

岐阜県
9店舗

- ノースウエスト店(大垣市)
- AP 鶴見(大垣市)
- 寺内店(大垣市)
- 大垣本店(大垣市)
- 大野店(揖斐郡)
- 高富店(山県市)
- 穂積店(瑞穂市)
- うぬま店(各務原市)
- 東海・日野店(岐阜市)

富山県
2店舗

- AP 富山(富山市)
- AP 小杉(射水市)

愛知県
12店舗

- 尾西店(一宮市)
- 牛野店(一宮市)
- 木曾川店(一宮市)
- 稲沢店(稲沢市)
- 祖父江店(稲沢市)
- 扶桑店(丹羽郡)
- 江南店(江南市)
- AP 小牧(小牧市)
- 平和堂豊成店(名古屋市)
- 平和堂なるびー店(名古屋市)
- 平和堂小田井店(名古屋市)
- 平和堂長久手店(長久手市)

㈱エール
2店舗

- 京都府
- 東舞鶴店(舞鶴市)
- 峰山店(京丹後市)

㈱ヤナゲン
2店舗

- 岐阜県
- 大垣本店(大垣市)
- F A L 店(大垣市)

(注)グループ会社の㈱エールおよび㈱ヤナゲンの店舗も含んでおります。



【ホームページアドレス】
<http://www.heiwado.jp/>

